



水の森公園「丸田沢堤」

## 目次

■新春のご挨拶 理事長 白川由利枝 . . . . . 1	■教えて!生活のチエブクロー . . . . . 10
■市長祝辞 仙台市長 郡和子 . . . . . 1	■ヒートショックに伴う健康対策 . . . . . 10
■新年の抱負 . . . . . 2	■互助会の活動紹介 . . . . . 11
■区民まつり参加報告 . . . . . 3-4	■会員の声 . . . . . 12
■会員の活動紹介 . . . . . 5-6	■事務局からのお知らせ . . . . . 12-14
■女性会員拡大イベント開催報告 . . . . . 7-8	■賛助会員のご紹介 . . . . . 15
■仙台いいどころ「行ってみっぺ!」 . . . . . 9	■編集委員から . . . . . 15



## 新春のご挨拶

あけまして  
おめでとうございます

理事長 白川 由利枝



皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

今年の干支は甲辰。[変革]や[激動]がキーワードとなり、時代が動く年と言われるとおり、シルバー人材センターにも大きな転機が訪れます。秋にも施行予定の「フリーランス法」に対応し、「新しい契約方式」への転換が求められ、デジタル活用が大きな課題になるのです。

また物流の2024年問題に代表されるように、分野によっては人手不足が深刻化し、働く意欲にあふれる高齢者の存在こそが持続可能な

地域の切り札。一方、従来とは異なる働き方やスキルが期待されているのもまた事実で、ここでもデジタル化が必須です。

センターでは昨年来、スマホ教室を開催するなどしながら皆様のデジタル活用を応援してまいりました。皆様が人生100年時代の主役となり、自分らしく輝き続けることができるよう、引き続き、事務局一丸となって頑張っ

てまいります。  
新しい年が全ての会員の皆様とセンターにとって幸多き年になりますように！



## 市長祝辞

謹んで新春の  
お慶びを申し上げます

仙台市長 郡 和子



あけましておめでとうございます。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、コロナ禍の影響で見送られてきたイベントが再開されるなど、まちの賑わいにも徐々に回復の兆しが見られる年となりました。本年も引き続き、皆様が健康で安全に過ごすことができる一年となりますようお願いしております。

さて、我が国における少子高齢化の急速な進展は、生産年齢人口の減少に起因する労働力不足など、様々な課題をもたらすことが懸念されております。こうした中、高齢者の皆様が、御自身の培われてきた経験や能力を社会で

存分に発揮していただくことは、本市の持続的な発展に欠かせないものと考えております。シルバー人材センターにおかれましては、今後とも積極的な事業展開のもと、会員の皆様とともに活力あふれる豊かな杜の都の実現に向けて、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

本年もシルバー人材センターの更なるご発展と、会員の皆様のますますのご活躍、ご健勝を心より祈念申し上げまして、新年の挨拶とさせていただきます。



# 新年の抱負を聞いてみました♪

辰年生まれの会員6名の新年の抱負をご紹介します！

皆様も新年の抱負は既にお考えでしょうか。どんなに小さなことでも構いません。

ぜひ6名の抱負を参考に、考えてみてはいかがでしょうか。



## 渡辺 正留さん

[富沢班/太白区]

今年は常に向上心を持ち、家庭、仕事に専念します。



健康が一番の幸せです。怪我せず、信頼される人として頑張ります。

『飛翔』の言葉の通り空高く邁進したいと思います。



## 尾形 美奈子さん

[幸町班/青葉区]

私は歩くのが好き  
さんぽの歌も好き  
一步一步踏み出す  
ゆっくり歩く、速く歩く



『健康のため、老化防止のため』など自分に無理強いするのではなく『気持ちよく、楽しく』を大事に早く起きた朝は散歩しよう



## 三浦 紀元さん

[第一地域班/青葉区]

長い予備校人生に別れを告げて、次に選んだ仕事が公立高校での就職支援。

高校を卒業して即社会に出ようとする生徒達に良く話した言葉が“置かれた場所で咲きなさい”

渡辺和子氏の著書そのもの。今、自分に言っている。



## 安藤 洋子さん

[宮城野班/宮城野区]

現在の仕事をお世話頂き早1年半になります。当初は不安でしたが、今は社会と接触でき、緊張感を持った時間を過ごせること、有難いと感じています。

来年は龍の如く悠々と、笑顔を絶やすことなく、広い社会の空を飛び回りたいものです。



## 高橋 秀男さん

[六郷班/若林区]

令和6年を迎えて今年は6つの楽しみの時間を増やしたいと思っています。

- ① 温泉を楽しむ
- ② 会食を楽しむ
- ③ 遊牌を楽しむ
- ④ 遊玉を楽しむ
- ⑤ 仕事を楽しむ
- ⑥ 四季を楽しむ

そのためにも暴飲暴食を避け、睡眠を充分とり運動をし健康促進に務めます。一言で言うと当たり前前を当たり前にする！



## 菊池 淑子さん

[黒松班/泉区]

健康のために

- ① エスカレーターを使用せず階段を利用する
- ② ラーメンは週に1度スープを半分残す
- ③ 週に3回以上はプールに通う
- ④ 『たのしい』『うれしい』『おもしろい』『しあわせ』と口に出して言う

これが新年の抱負です！



# 区民まつり、仙台市高齢者生きがい健康祭に参加しました！

今年も区民まつり、仙台市高齢者生きがい健康祭にセンターとしてブースを設けイベントに参加しました。会員の手作り作品を販売したり、広報委員会の委員がチラシやマスク等を配布したりするなどのPR活動を行いました。

各まつりのブースには、たくさんの来場者に足を運んでいただきました。シルバー事業について幅広い世代の方々から関心を持っていただけた良い機会となりました。

## 泉区

### 第41回 泉区民ふるさとまつり



8月26日(土)、仙台市泉区の七北田公園を会場に開催された「泉区民ふるさとまつり」に、事業の周知や会員募集に向けての広報活動を目的に参加しました。

ここ数年中止していた「花火大会」が、今回は実施されることから、多くの人出を見込み、広報資料やノベルティを豊富に準備し、将来のセンター会員と思われる方々等にお渡ししました。また、家族連れにも楽しめるよう、お子さん向けの「手作りおもちゃ」のコーナーを開設し、お子さんにも楽しんでいただきました。PR活動のほか、シルバー人材センターをご存知か？興味があるか？等のアンケート調査も行い、結果を今後の広報活動等に活かしていくこととしています。



## 青葉区

### 第25回 仙台市高齢者生きがい健康祭

9月末日朝は雨模様でしたが次第に晴れ間も出て、勾当台公園市民広場では、健康に関するブースをはじめ多くのブースが早朝から準備を急いでいました。

当センターブースは舞台東側に位置し、会員手作りの財布、小物、草履などを手際よく陳列し、開会10時に合わせて多くの女性客が来られ、値段の安さと珍しい品に驚きつつ購入されていました。

入口にてチラシ・マスク・ティッシュの入ったノベルティを配布していたところ、来場者から「人材センターに入ったばかりなのに、早速仕事を紹介してもらい昨日から働いている。有難いことです」とか「長年の仕事が終わったので、人材センターに入って生き甲斐を探したい」などの話を伺い、期待されていることを感じました。ステージでは踊り、楽器演奏、コーラス等がありましたが、特に津軽三味線世界大会優勝の姉妹演奏者には拍手喝采でした。「人生健康に勝るものはなし」の催しでした。



11月5日(日)、宮城野区榴岡公園にて開催されました。今にも雨が降りそうな天気にもかかわらず、たくさんの来場者が訪れました。会場では、ミニ列車やトトロのネコバスの運行が行われ、特に小さなお子様連れご家族が多く、「将来のシルバーへどうぞ」と言って、ノベルティの入ったパンフレットをお渡ししました。

センターのブースでは、手作り作品が並べられ、多くの人が興味を示しておりました。また、高齢者の方からは、庭木の剪定について相談を受けたり、さらに、シルバーに関心をお持ちの方には、入会説明会のチラシをお渡ししたりして、PR活動に努めました。



11月5日(日)、あすと長町にある杜の広場公園で行われた第5回太白区民まつり 2023は多彩なステージや親子で乗れるミニ機関車など盛りだくさんのイベントで多くの来場者が訪れました。

多数の団体が出店し、センターのブースでは会員の手作り作品を展示販売しました。

会場には、シニア世代の女性来場者も多く、広報資料やノベルティをお渡しすると興味深げにセンターのしくみについて質問されました。詳しくお話をお聞きすると、まだまだ社会で活躍したいと思われている方々も多く、女性会員の拡大に手応えを感じました。

11月5日(日)、若林区役所特設会場にて開催されました。

今年のテーマは「元気にいこう、わかばやし!」と掲げ、作品展・地場産品・イベントブース・屋台が並び賑やかな会場となりました。

センターブースでは輪投げゲームを行い、時に子どもたちの行列ができるほど好評でした。リーフレット配布も多くの方々に声がけし、アピールに繋げることができました。





# 会員の 活動紹介



## 本部植木班 岡崎 貞夫さん 「私の師匠たち」



今回ご紹介する会員は、植木班の岡崎貞夫さんです。岡崎さんの所属する本部植木班の第二班は、現在の会員数が10名、主に青葉区や太白区方面で就業をしています。

岡崎さんは入会2年目、「まだまだペーペーです」と、明るい笑顔で現場を走り回っていました。それもそのはず、第二班の中では年齢68歳の岡崎さんはまだまだ若手。なんと！最高齢は91歳の会員で、現役バリバリで活躍しているそうです。そんな先輩たちを岡崎さんは、「私の師匠たち」と、親しみを込めて話されます。

「これまで私は事務職を生業としてきました。もちろん、そのエキスパートとしての自負もありましたが、センターに入会するにあたり、これまでとは違う身体を使う仕事を試みようと思ったのです。経験してみると、これが面白い。植木班には、その道のプロだった方も沢山いて、草取りから植木の剪定まで、様々な技術を伝授してくれます。それを身体で覚えていく実感が本当に楽しく、定年を過ぎてから新たな師に出会えた喜びを心から感じています」

そう話しながら、植木の剪定をする岡崎さんの目は、もうすでにプロの庭師のものでした。

植木班の皆さんの仕事ぶりを見て感じたことは、ここが紛れもなくプロの現場であるということでした。様々な会員が出会い、様々な技術やスキルを高め合う、そして新しい活躍の場が広がる。これこそ、シルバー人材センターの好循環です。

このようなシルバー人材センター会員への信頼からか、ご利用者の皆さんとのお付き合いも息の長いものになり、今回ご利用いただいた佐藤文子さんとお付き合いも10年を超えるもので、現場には和気あいあいとした心地よい空気が流れていました。



## 清掃作業をしている 鈴木 泉さん・大瀧 裕子さん



今回は大瀧裕子さん、鈴木泉さんのお二人をご紹介します。

(株)ベジフル仙台(野菜加工)は、厳しい審査を経てJFS-B適合証明書(食品安全マネジメント規格)を取得している会社で、令和4年2月『食品・生活衛生優良施設』として仙台市保健所より表彰されました。

そのような衛生面には厳しい中、年中無休でシフトを組み早朝より清掃の仕事をしています。

～大瀧さん～

「自分たちの清掃を認めていただき会社が表彰されたことは嬉しく今後の励みになります。特に更衣室は何度も着替えることから異物混入にならないように何度もモップをかけます。そうすることでパートの方々もきれいに使ってくれるのでありがたいです」

～鈴木さん～

「気持ちよく使ってもらえるように心がけており、毎日同じように丁寧に作業をしています。ベジフル仙台の信頼を裏切らないよう日々頑張っています」

品質管理室の小田さんにもお話を伺いました

「働きやすい環境は必要であり、掃除用具はその都度話をしながらそろえています。女性の多い職場のため目に付く所が多々あり、指摘されることがあったが今はなくなりました」

取材を通して、きれいに清掃するときれいに使ってもらえるのは相乗効果でしょうか、毎日の清掃が大切だと感じました。

そして二人は趣味を持っていて、大瀧さんは洋裁着物リフォームや料理を、鈴木さんは大型バイクでツーリングを楽しんでいます。

健康管理をしながら仕事と趣味をバランス良く両立して充実した生活を送っています。



# 女性会員 拡大イベント 開催報告

## 【イベント名】

eスポーツにチャレンジ!  
アクティブなシニア女性応援セミナー

## 【開催場所】

ホテルメトロポリタン仙台4階「芙蓉」

## 【開催日時】

2023年10月18日(水)  
13:00~15:00

## 【参加者】

女性会員、および仙台市在住の  
60歳以上の女性

イベントはシルバー人材センターの女性会員を増やすこととセンターのイメージアップを目的として、「eスポーツにチャレンジしてみよう!」のテーマで体験セミナーを行いました。

この日は30名の方が集いましたが、「eスポーツ」は聞いたことはあるけれど詳しくは分からないという方がほとんどで、説明を受けている間は緊張した様子でした。

- バーチャファイター(格闘型対戦ゲーム)
- グランツーリスモ(ドライビングシミュレーションゲーム)
- BTOC(運転技能向上トレーニングアプリAI版)を体験してるうちに、会場には賑やかな歓声が広がっていました。

Report♪

カーレースをバーチャルで体験することができ、高速道路を走り飛ばすスリルに汗をかきながら夢中で運転していました。ハマりました!(Oさん)

## 参加者の声

バーチャファイター(格闘技)では、足蹴りやパンチなどで相手を倒すと爽快感があり、楽しかったです! ストレス発散にもなりました。(Tさん)



体験後のティータイムでは、センター紹介動画の放映、シルバー人材センター 三浦理事の講話へと進み、皆さんは真剣に聞き入っていました。このあと、シルバー人材センターへの入会申込みを決めた方もいました。

このようなイベントは女性に限らずシニアの方々が求めている交流の場となり、シルバー人材センターの知名度向上、活躍の場の提供につながるのではないかと感じました。また、シニア女性の伸びしろはまだまだこれからだと思いました。身も心も軽くなり、明日への第一歩となることを期待し閉会となりました。





# いま話題の『eスポーツ』

## 『実は相性良し! eスポーツと高齢者』



eスポーツは、年齢とともに衰える反射神経や判断力の維持など、心身の健康に良いと注目されているのです。ゲームが格闘であれ、ドライブであれ、対戦相手と勝敗を争います。知覚/認知/記憶の各機能を向上させると言われるTVゲームの効能に、対戦相手や仲間とプレーすることによるコミュニケーション能力向上の効果が、心身の健康に良いと言われているポイントです。



そして、もう一つ、それは**非日常の体験**です。シニアの女性たちが体験することを、楽しんでいただけたらどうか?と考えていたのですが、皆さん弾けるような笑顔。本当に楽しそうにプレーをされていました。ドライブゲームをする体験者は、「本当の運転では制限速度でしか走らないから、こんなにアクセルを踏んだことがないです」と言いながら、スピードメーターは140km「キヤー怖い、キヤー面白い」まるで少女のようでした。

eスポーツ、あなたも体験してみませんか。



### 高齢者の交通事故と

### 「スマート・エイジング(長く健康に働く秘訣)」



令和5年7月20日(木)、シルバーセンター1階の交流ホールにおいて、「令和5年度 安全大会」を開催しました。

宮城県警察本部の方をお招きし、「高齢者の交通事故について」、東北大学の村田裕之特任教授による「スマート・エイジング(長く健康に働く秘訣)」と題した基調講演をいただきました。

交通事故による死亡者の30%が高齢者であり、その原因の多くが「眠気や疲労による車線はみ出し」だそうです。

村田教授は、長く健康に働く秘訣「スマートエイジング」は「筋トレ」と「脳トレ」だとお話をされました。「筋トレ」には「有酸素運動」が有効で、「脳トレ」には「前頭前野を鍛える運動(複数の人との会話)」が効果的と紹介されました。5年先には、〇〇を完成させようという目標設定型の生活をすることや、ウォーキング・スクワット・片足立ちなどの運動をすることで、長く健康に働くことができます。



就業先へ向かう途中や帰りの交通事故には十分に気をつけ、「筋トレ」と「脳トレ」でいつまでも長く健康に働きましょう。

# 仙台いいどろ 行ってみっぺ!

仙台市内には著名人・有名人の銅像がたくさんあります。仙台市内をゆっくり散策しながら、銅像となった人物に思いを馳せてみてはいかがでしょうか！  
勾当台公園に設置されている「林 子平」像は修理中のため、後号で紹介いたします。



## ● 抜山平一博士 胸像

片平キャンパス電気通信研究所前の静かな環境の中に、電気工学者「抜山平一」博士の胸像は設置されています。

1889年(明治22年)東京都に生まれ、東京帝国大学電気工学科を卒業後、東北帝国大学附属工学専門部講師、工学部教授、1935年附属電気通信研究所初代所長となるなど、博士は電気工学に関する研究者指導者として、電気現象の基礎理論の開発、電気音響工学・超音波工学の研究等通信工業発展の基礎を築きました。電波に関する委員等を務める傍ら、NA式磁歪(じわい)振動装置を創作しました。

●磁歪(じわい)とは、強磁性体には磁化されたときに微小な寸法変化を生じるという性質(磁歪)を言います。この性質の応用としては電気信号を音に変える変換器があり、磁歪振動子と呼ばれます。現在は、この振動を利用して「農業分野で害虫の防除」「魚群探知機」「超音波発生器」などに応用されています。

現代通信工学の祖に会いに行ってみっぺ!

(参考:20世紀日本人名辞典、ブリタニカ国際大百科事典、背面の碑)



## ● 眞島利行博士 胸像

東北大学片平キャンパス学都記念公園内に、温厚で優しい有機化学者である「眞島利行」博士の胸像があります。

1874年(明治7年)京都市に生まれ、1899年東京帝国大学理科大学を卒業し、ヨーロッパに留学して帰国後、1911年東北帝国大学理科大学の有機化学における初代教授に就任。漆の成分ウルシオール、トリカプトのアルカロイドの構造研究やインドール合成法の研究で、わが国の有機化学を拓く先駆的で独創的な成果をあげました。

次世代を担う多数の化学研究者を育成して、日本の化学を国際的水準に高めるのに

大きく貢献しました。また、「日本化学総覧」を刊行し、化学および化学技術の進歩発展に寄与しました。

●ウルシオールは漆の主成分で、眞島博士が漆から分離して発見したものであり、皮膚につくとかぶれを起こす黄色い液体です。

漆に興味のある方は行ってみっぺ!

(参考:銅像背面の碑、日本国語大辞典)

教えて!

# 生活の チエブクロー

日常生活の中でのちょっとした豆知識について  
紹介させていただきます。



## ご存じですか? スマートメーターについて

右の写真は、一般の家庭に設置されているスマートメーターといわれるもので、電気の使用量を示すメーターです。

このメーターは2015年頃よりそれまでの機械式メーターと言われるものから順次交換されてきており、今年度中に切替え完了するとのことです。



従来は検針員が各家庭を訪問していたのが、遠隔通信により、30分毎に電気使用量の確認や電気の入切等ができるようになりました。

政府ではこのスマートメーターを、「HEMS (ヘムス)」(Home Energy Management Service の略) というシステムと連動させて、家庭でのエネルギー使用状況を、モニター画面などで「見える化」して、消費電力の効率化を推進しようとしています。



令和2年度の統計によると、2016年以降に建てられた住宅に住む世帯では、すでに13.4%がこのシステムを使用しており、「これからの住宅の標準装備」として2030年までにすべての家庭に導入する取り組みを進めているとのことで、消費者自らがエネルギー消費の状況を管理できる時代がすぐそこまで来ているようです。

(参考：東北電力および環境省ホームページより)

# ヒートショックとは

急激な温度の変化で  
身体がダメージを受けることです。

入浴中に亡くなるのは  
全国で年間1万4000人と推測されていますが、  
原因の多くはヒートショックである可能性があります。

浴室とトイレは家の北側にあることが多く、  
冬場の入浴では、暖かい居間から寒い風呂場へ移動するため、  
熱を奪われまいとして血管が縮み、血圧が上がります。  
お湯につかると血管が広がって急に血圧が下がり、  
血圧が何回も変動することになります。  
寒いトイレでも似たようなことが起こりえます。

血圧の変動は心臓に負担をかけ、  
心筋梗塞や脳卒中に  
つながりかねません。

ヒートショックの予防のため、  
脱衣所やトイレを暖めましょう。

入浴は40℃未満の  
ぬるめのお湯に入り、  
長湯を避けましょう。  
冷え込む深夜ではなく、  
早目の時間に  
入浴するように心がけ、  
心臓病や高血圧の人には  
半身浴をおすすめします。  
肩が寒いときは、お湯で温めた  
タオルをかけてください。



## 冬の風呂場、トイレを快適にするアイデア



脱衣所やトイレを  
小型の暖房器(温風式)  
で暖める。



風呂場の床に  
スノコやマットを  
敷いておく。



シャワーでお湯を  
ためることによって、  
浴室全体を暖めておく。



すでに浴槽にお湯が  
たまっている場合は、  
入浴前にふたを開けておく。



トイレは  
暖房便座を  
設置する。

指導：JR東京総合病院設備環境内科部長 高橋 利之

出典：日本医師会

# 互助会の活動紹介



## 中央互助会 中央互助会 年間事業計画の案内



春

お花見の会  
日帰り旅行会



夏

総会開催  
ボウリング大会



秋

輪投げ大会  
いきいきフェスティバル



冬

新春交歓会  
ボウリング大会

## 中央互助会 サークル活動のご案内

囲碁将棋

カラオケ同好会

手作り草履班

切り絵

民謡を唄う会

クラブ雀研ポン

ボウリング愛好会

芸能一座

岩切菜園

ゴルフ愛好会

60歳からのピアノ

互助会入会 及び サークルに入会希望者は下記へお気軽にお問い合わせください。  
仙台市シルバー人材センター中央互助会 会長 佐藤 忠雄 ☎090-3364-6334

## 北部支部互助会

### 「北部支部互助会再生」について

北部支部互助会では、令和4年8月以降、互助会再生のため、自らの改革と各種事業の強化に取り組んで参りました。



▲大!! 芋煮会において (R5.10.10)

これまで互助会は、センター入会と同時に入会する組織との認識で運営しておりましたが、近年、会員のセンターへの入会動機が多様化、個人情報への厳格化、さらにコロナ禍による会員へのアプローチの機会減少などにより、互助会に入会する方が激減いたしました。このままでは早晚、互助会は消滅するとの危機感により、以下の方策を立ち上げました。

- 規約改正により、地域密着の「地区役員」を創設し情報の共有化を図る
- 組織改正により、広報部門の強化(ビデオの作成など)を図る
- 各種事業の強化(女子会、パーベキュー大会、芋煮会、スマホ教室等)
- サークル活動の強化(パークゴルフ愛好会など新規サークル立ち上げ強化)
- 各種経費・費用弁償の削減

この結果、令和5年度は、9月末現在、65名の新規互助会会員獲得につながりました。なお、この中には、センターを退会してもなお互助会に残り、各種サークルに所属して会員との交流を深めておられる方も含まれております。

北部支部互助会は、この度、創設35周年を迎えましたが、今後とも会員同士の親睦を深め、楽しく活動しながら、センターの事業推進に貢献して参りたいと考えております。

## 北部支部互助会 サークル活動のご案内

シルバーゴルフ愛好会

仙台シルバー互助会 麻雀愛好会

いきいきカラオケ同好会

シルバーパークゴルフ愛好会

互助会入会 及び サークルに入会希望者は下記へお気軽にお問い合わせください。  
仙台市シルバー人材センター北部支部互助会 会長 伊藤 良功 ☎022-375-1370

※互助会について詳しくは、各支部担当者より折り返しご連絡させていただきます。



## 会員の声 夢を叶えるチャンスはいつでもあります!



「60歳からのピアノ」会員募集のチラシを見て、同世代のピアノサークルなら私も挑戦できるのではないかと思います。子どもの頃からずっとピアノに憧れていたのですが、70代になって初めてピアノを学ぶことができました。先生はとても優しく、わかりやすく教えてくれます。仲間たちと一緒に練習するのも楽しいです。いつかショパンの曲を弾けるようになりたいと思っています。夢を叶えるチャンスはいつでもあるんですね!

佐々 節子 会員

### [60歳からのピアノ代表] 渡邊美子 ~ピアノで幸福感アップ!~

ピアノ講師として35年の経験。これまでさまざまな年代やレベルの生徒さんにピアノを教えてきました。長くピアノを続けている方々は、年齢に関係なく元気で意欲的であり、笑いが絶えないと感じます。実はピアノを弾くと、元気な体に欠かせないホルモンであるドーパミンが分泌され、幸福感や快感、意欲が促進されると言われています。



「60歳からのピアノ」では、指1本からでも始めることができます。ピアノは触れば音が出る簡単な楽器です。一緒に新たな一歩を踏み出して、仲間と共に楽しみませんか? 脳のトレーニングにもなりますよ。

## 事務局からのお知らせ

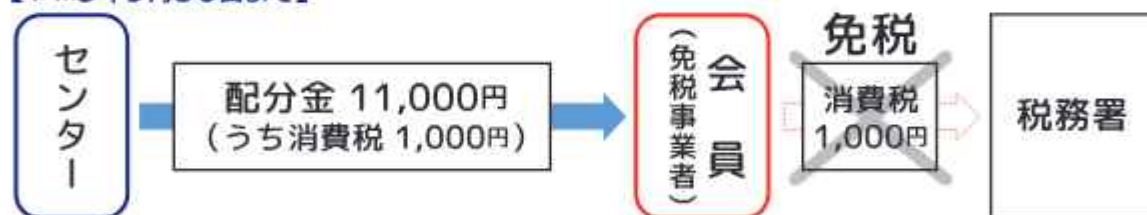
### インボイス制度について

令和5年10月1日からインボイス制度が開始されました。

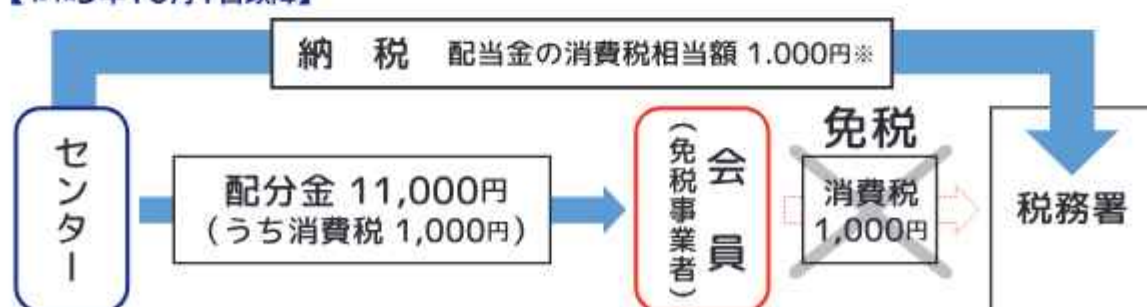
請負・委任契約により就業された会員の皆さんにお支払いしている配分金には消費税が含まれています。しかし、会員の皆さんは10月以降も消費税免税事業者であるため、納める必要はありません。

#### <事例：配分金11,000円の場合>

【令和5年9月30日まで】



【令和5年10月1日以降】



※令和11年10月1日以降の額(経過措置で段階的に仕入税額控除額が減少)

**インボイス制度開始後も、会員の皆さんには新たな手続きやご負担はございません。** 会員の皆さんの配分金を減らすことなく、センターが負担する新たな納税に対応できるよう、新しい補助金の確保や可能な限り経費の削減に努めるなどの取り組みを行っております。

# 事務局からのお知らせ

## 令和5年分の「配分金 支払証明書」の送付について

令和5年に配分金をお支払いした会員の方に令和6年1月末頃までに、令和5年分の「配分金 支払証明書」の送付を予定しております。確定申告の際にご使用ください。



## 就業相談について

就業に関する問題や悩みなどを抱えていらっしゃる方、また、事務局から就業の紹介がないという方は、入会時の希望職種などの登録内容の見直しも含め就業相談をお勧めします。担当の就業コーディネーターが対応いたしますので、予約をお願いいたします。

## ポイント交換について

### ■ポイントの交換について

- 貯まったポイントは、年会費の割引にご利用できます。  
1ポイント1円で計算し、500ポイント単位で年会費を割引いたします。
- ポイントの年会費への交換は、自動的に行われません。事務局へ申請手続きが必要です。

### ■ポイント交換の手続きについて

#### 【申請方法】

所定の様式(別表3ポイント交換申請書)を事務局へ提出(持参、郵送、FAX、メール等)

**<様式はセンターのホームページからダウンロードできます>**

【申請期限】 令和6年度分の年会費の割引を交換希望の方は  
令和6年4月25日(木)までに申請書を事務局へ提出してください<必着>。

年会費控除の作業手続きのため、4月25日が申請期限となります。  
派遣契約で就業されている方、配分金から年会費の控除をされていない方、5月にお支払いする配分金のない方も、申請期限は4月25日です。

申請後、事務局でポイント数を確認し、不備な点等がある場合はご連絡します。

### ■獲得したポイントの確認方法について

- ポイント数を確認したい場合は、事務局へご連絡ください。
- 今後、配分金明細書や「Smile to Smile」でポイント数を確認できる仕組みを、システム会社と進めています。



## 会員専用サイト「Smile to Smile」の登録のお勧めについて



登録をすることで、パソコンやスマートフォンから会員専用サイトへアクセスできるようになり、就業情報や配分金明細書を常時閲覧することができます。

登録を希望される方は、センターから「ログインID」と「初期パスワード」をお渡しいたしますので、お申し出ください。

就業情報の閲覧だけでなく、ご自身で希望の仕事にエントリーができますので、是非この機会にご登録をお願いします！

また、「Smile to Smile」に登録し、配分金明細書の送付を希望しない方には300ポイントを付与しており、ポイント加算の対象になっています(ポイントの付与は1回限り)。※すでにSmile to Smileに登録している方で、配分金明細書の送付を希望されない場合は、再度Smile to Smile利用申込書の提出が必要です。

## 大人気! スマホ教室について

令和5年7月から開始したスマホ教室は、12月までに計18回開催いたしました！主に、スマホの入力やインターネット検索の仕方といった基本操作と会員専用WEBサイト『Smile to Smile』の登録作業を専門スタッフから教わる場となっており、これまでに**165名の会員の皆様**に参加いただきました！

これをきっかけに『Smile to Smile』から仕事の募集情報を得て、就業先が決まった方が多数いらっしゃいます！

令和6年1月～3月にスマホ教室を計9回開催しますが、予約ができなかった時や都合が合わない場合は、デジタルサポート窓口にてスマホ教室と同じ内容のサポートやスマホ教室参加者へのアフターフォローを行っておりますので、お気軽にお問い合わせください。

### ☆参加者からのコメント☆

本日はどうもありがとうございました。機種変更したばかりで、色々とお手数をおかけしてしまいましたが、とても親切に教えていただき感謝いたします。これから頑張ってみます。

シルバー人材センターに登録して7年経過しましたが、今回の研修は大変良かったです。

本日の研修とてもためになりました。研修の方々のホットな雰囲気とくに良かったです。ありがとうございました。

こんなに便利な情報があったとは知りませんでした。今日は参加させていただき感謝いたします。

今回いろいろと教えて頂き有難うございました。初めて求職活動をしたかったので助かりました。宜しくお願ひ申し上げます。



#### 【問い合わせ先】

公益社団法人 仙台市シルバー人材センター  
デジタルサポート窓口  
電話 022-214-6262





# 新年明けましておめでとうございます



仙台市シルバー人材センター 賛助会員(団体・企業)一同

株式会社大風印刷

株式会社オンワード・マエノ

カメイ株式会社 宮城支店

株式会社清月記

株式会社仙台紙工印刷

社会福祉法人

仙台市社会福祉協議会

公益社団法人仙台市防災安全協会

大成印刷株式会社

株式会社東北保険グループ

みやぎ仙台商工会

一般社団法人宮城県年金協会

株式会社ユーメディア

理想科学工業株式会社 仙台事業所

(令和5年11月現在 / 五十首順・敬称略)

当センターの基本理念や目的・趣旨に賛同し、運営にご協力くださる団体や企業様を募集しております。



## 56号・編集委員から



- この度、編集長という大役を仰せつかり、どれほどの役割を果たせたのか甚だ疑問ですが、編集委員の皆様のご努力などにより、多くの記事が寄せられ、また事務局サイドのスムーズな運営により56号をお届けすることができ感謝申し上げます。(吉田)
- いつも編集会議で重視していることは、表紙を季節に合った市内の写真とすること、会員の皆様に興味を持って読んで頂ける記事にすることです。そのために編集委員は今号も記事集めに奔走しましたが、如何でしょうか。(竹野)
- 度々の編集会議の中で、各編集委員の『幅広い、豊富な知識』に感動させられました。色々な分野で、数多くの経験をしてきた人たちの話は、私の貴重な百科事典の一冊になりました。(富樫)
- 先輩方のおかげで、広報の多彩な仕事を楽しく続けています。活動を通し地域社会に貢献できることに感謝します。(渡邊)
- はじめて、編集委員として、シルバー仙台の発行に関わらせていただきました。改めて人材センターの活動や、会員の働く姿を見ることができ感動！そして先輩委員の皆さんに感謝です。(佐伯)
- 令和5年2月入会6月に広報委員になり無我夢中の1年でした。広報委員の方々にはご指導を頂き56号を発刊できたことは感謝の気持ちでいっぱいです。取材を通して会員の方のお話を伺えシルバー人材センターの奥深さも感じました。これからもこの会報が会員の皆様にとっても励みとなり活力になるよう精進してまいります。(今野)

シルバー仙台 第56号 令和6年1月発行

編集長 吉田 広一

第56号編集委員 竹野 義信・富樫 暁・渡邊 美子・佐伯 伸一・今野 とみ子

発行所 公益社団法人仙台市シルバー人材センター

〒980-0013 仙台市青葉区花京院 1-3-2 仙台市シルバーセンター 6 階

TEL 022-214-6262 FAX 022-214-6264

E-mail sendaisc@sjc.ne.jp HP <https://webc.sjc.ne.jp/sendaisc/>

印刷 株式会社仙台紙工印刷

